

# 全日本民医連 糖尿病シンポジウム News.vol 8



基調講演と特別講演の講師の先生をご紹介します!

## 基 調 講 演 講 師

### 社会的な健康規定要因 (SDH) 再考:40歳以下2型糖尿病 (T2DMU40) のライフコース研究を例に

2026年10月23日(金) 13:45~15:15  
基調講演 西岡大輔先生  
(神戸大学医学系研究科 准教授)



2型糖尿病は人生にわたり健康に不利な影響をもたらす疾病であり、医療のみならず社会生活面での支援の重要性が提起されています。では、なぜ不利な社会的な健康規定要因 (SDH) がなぜ2型糖尿病の発症や重症化と関連するのでしょうか。本講演では、全日本民医連が実施した40歳以下2型糖尿病研究 (T2DMU40) 研究を基盤とした再調査結果を報告します。これらを例に、社会的な健康規定要因 (SDH) がなぜ糖尿病をはじめとする健康に不利をもたらすのかを、参加者が理解し、医学の言葉で説明できるようになることを目的とします。

## プログラム

### お問い合わせ先

事務局：二木文康(松本協立病院 医局担当事務次長)  
〒390-8505 長野県松本市中上9-26  
TEL：0263-35-9730 FAX：0263-35-0694  
Email：[ikyoku@mkhp.chushin-miniren.gr.jp](mailto:ikyoku@mkhp.chushin-miniren.gr.jp)

10月23日(金)	10月24日(土)
12:30 受付開始	8:20 各県代表者会議
13:00 開会式	9:00 ワークショップ
13:15 SDHカンファレンス	10:30 特別講演
13:45 基調講演	12:00 閉会式
15:30 分科会	
18:30 懇親会	

## 特 別 講 演 講 師

### 今日1日で糖尿病網膜症を理解する — 病態から最新治療まで —

2026年10月24日(土) 10:30~12:00  
特別講演 平野隆雄先生  
(信州大学眼科学教室 准教授)



糖尿病網膜症は、現在も我が国の主要な失明原因の一つですが、近年の診断技術や治療法の進歩により、多くの患者さんで視力を維持できる時代になっています。本講演では、眼球や網膜の基礎知識から始め、糖尿病網膜症の病態、分類、疫学についてわかりやすく解説します。また、視力低下の大きな原因となる糖尿病黄斑浮腫や、失明に至る危険性の高い血管新生緑内障についても紹介します。さらに、眼底検査や最新の画像診断技術、抗血管内皮増殖因子薬による治療、網膜光凝固、硝子体手術など現在の治療戦略について概説し、糖尿病患者さんの視力を守るために重要な眼科受診のタイミングや継続的な管理のポイントについてお話しさせていただきます。



←申し込みはこちらから!

参加登録・演題登録  
締切:2026年8月21日(金)

# 参加申込・演題登録、受付スタート!

第38回 全日本民医連  
糖尿病シンポジウム in 長野

Multi-problemへの対応する底力  
~先端、在宅、健康格差~

会期: 2026年10月23日(金)~24日(土)

会場: ホテルモンターニュ松本  
(JR「松本駅」アルプス口より徒歩1分)